

令和 7 年度一般会計予算主要事業

～幸せ度の高い持続可能なむらづくりの実現に向けて～

令和 7 年 3 月

西米良村総務課

令和 7 年度西米良村一般会計予算の概要

I	令和 7 年度一般会計の概要	1
II	主な財政指標	
III	普通交付税の見込	
IV	各特別会計等への繰出金の状況	
V	各特別会計の予算額の状況	

令和 7 年度の主な取り組み

1	幸せ度の高い村づくり	3
	・ 妊娠・出産・子育てへの支援	
	・ 誰もが、いつまでも、健康で安心して暮らせる環境づくり	
2	活力ある村づくり	5
	・ 村の魅力を見つめ直し、未来へつなげる	
	・ 村の魅力を活かし伝える観光振興	
	・ 村ならではの産業振興と稼ぐ地域づくり	
	・ 森林環境譲与税活用事業	
	・ 西米良ならではの教育の充実と受け継がれる菊池の精神	
3	安心・安全で持続可能なむらづくり	10
	・ 消防団の機能強化と災害対策の充実	
	・ 生活を支えるインフラの整備	
	・ 災害からの早期復旧・安心安全な環境整備	
4	人口減少問題	13
	・ 暮らしを支える環境の整備	
	・ 持続可能な地域社会の構築と、新しい魅力の創出	

社会福祉・高齢者福祉対策・健康づくり対策

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当事業	15
-------------------------	----

令和 7 年度西米良村一般会計予算の概要

() カッコ内は、R6 当初比

I 令和 7 年度一般会計の概要

- | | | |
|---------------|-------------|------------------------|
| ① 一般会計予算規模 | 30 億 29 百万円 | (△1 億 61 百万円・ 95.0%) |
| ② 自 主 財 源 | 9 億 61 百万円 | (△3 億 88 百万円・ 71.2%) |
| ③ 依 存 財 源 | 20 億 67 百万円 | (2 億 27 百万円・112.4%) |
| ④ 義 務 的 経 費 | 9 億 78 百万円 | (16 百万円・116.2%) |
| ⑤ 一 般 行 政 経 費 | 13 億 79 百万円 | (1 億 90 百万円・116.0%) |
| ⑥ 投 資 的 経 費 | 6 億 72 百万円 | (△3 億 67 百万円・ 64.7%) |

II 主な財政指標

- | | | |
|------------------|-------------|-----------------------|
| ① 一 般 財 源 総 額 | 21 億 85 百万円 | (1 億 78 百万円・108.8%) |
| ② 一 般 財 源 比 率 | 72.1% | (R6 当初 62.9%) |
| ③ 地 方 債 依 存 度 | 8.2% | (R6 当初 8.6%) |
| ④ 令和 7 年度末村債残高見込 | 17 億 49 百万円 | (R6 末見込 17 億 28 百万円) |

III 普通交付税の見込み

- | | |
|---|--------------|
| ① 基準財政需要額見込 | 13 億 88 百万円 |
| 個別算定経費見込 9 億 27 百万円・包括算定経費見込 2 億 63 百万円 | |
| 公債費見込 2 億 1 百万円 ※ 前年度需要額からの推計 | |
| ② 基準財政収入額見込 | 2 億 8 百万円 |
| ※ 前年度収入額からの推計 | |
| ③ 臨時財政対策債見込 | 0 |
| →平成 13 年度の制度創設以来、初めて新規発行額ゼロ | |
| ④ 普通交付税の予算計上額 | 11 億円 76 百万円 |
| →R6 当初予算比 37 百万円 (3.3%増)、R6 実績比 △27 百万円 (97.7%) | |
| ※ 地方財政計画上、地方交付税の総額は対前年度比 1.6%増 | |

Ⅳ 各特別会計等への繰出金の状況

① 国民健康保険会計	30 百万円	(R6 当初比	3 百万円増・112.3%)
② 介護保険会計	54 百万円	(R6 当初比	15 百万円増・139.4%)
③ 簡易水道事業会計	84 百万円	(R6 当初比	18 百万円増・126.7%)
④ 下水道事業会計	30 百万円	(R6 当初比	0 百万円増・100.0%)
⑤ 診療所会計	148 百万円	(R6 当初比	7 百万円増・104.7%)
⑥ 後期高齢者医療事業会計	11 百万円	(R6 当初比	1 百万円増・114.3%)

③簡易水道事業会計と④下水道事業会計は、令和 6 年度より公営企業会計に移行したため、令和 6 年度から下水道会計に人件費を含んでいます。

Ⅴ 各特別会計の予算額の状況

① 国民健康保険会計	348 百万円	(R6 当初比	75 百万円増・127.8%)
② 介護保険会計	188 百万円	(R6 当初比	11 百万円増・106.1%)
③ 公営企業会計に移行			
④ 公営企業会計に移行			
⑤ 診療所会計	309 百万円	(R6 当初比	8 百万円増・102.7%)
⑥ 後期高齢者医療事業会計	29 百万円	(R6 当初比	4 百万円増・114.5%)

令和7年度の主な取り組み

1. 幸せ度の高い村づくり

すべての村民が「ここに住んでよかった」「ここに住み続けたい」と思えるような、自立し、誇りの持てる村づくりを進めていきます。

村民一人ひとりの幸せ度向上のため、小さい自治体だからこそ実現できる個に応じていながらも、全体の福祉を捉えることのできる取り組みを積極的に行います。

■ 妊娠・出産・子育てへの支援

妊娠・出産及び子育てに際し、きめ細やかな支援を行い、村の宝である子どもたちの健やかな発育と子どもを育てやすい環境づくりにつとめます。

※「社会福祉・高齢者福祉対策・健康づくり対策」に詳細を掲載している事業は、詳細説明を省きます。

- ・乳幼児・子育て支援医療費助成事業 4,084 千円
- ・高校進学等支援事業 10,800 千円
- ・子育て支援事業 4,120 千円
- ・出産祝金交付事業 300 千円
- ・妊婦・乳幼児健診事業 1,830 千円
- ・安心出産助成事業 763 千円

・広域保育事業（継続）391 千円

里帰り出産など、安心して出産ができるよう広域保育等を支援します。

・認定こども園運営事業（継続）101,003 千円

子どもたちが安全で安心して過ごせる場所を提供し、園生活の中で他者との関係性や興味関心を広げる保育を行います。おやつ・給食を含め完全無償での保育の提供、おむつのサブスクによる保護者負担の軽減と、保育業務システムの利用による利便性の向上を図ります。むら創生課と保育留学を実証し、魅力的なこども園づくりにつとめます。

・不妊治療費助成事業（継続）300 千円

不妊治療の経済的負担を軽減することで、安心して子どもを産み育てることができるようにつとめます。

・放課後児童クラブ運営事業（継続）6,443 千円

子どもの安全・安心な居場所づくりのため、小学校と連携しながら、魅力あるにしめら児童クラブの運営につとめます。

- ・ **学校修学旅行補助金（拡充）2,300 千円**

物価高騰による保護者負担を軽減するためにも、西米良中学校の修学旅行に係る費用を補助します。

- ・ **学校再編検討事業（継続）265 千円**

令和 6 年度から分離型の小中一貫校となった小中学校の在り方（施設の在り方も含め）について、幅広い世代、多様な人選による検討を行っていきます。

- ・ **小中学校遠距離通学費補助金（継続）1,935 千円**

通学距離が 4Km を超える児童生徒のバス定期券購入費用を補助します。

- ・ **学校給食運営事業（拡充）26,068 千円**

児童生徒に安全安心な食を提供するため、学校給食共同調理場を運営します。地域の食材を積極的に使用するとともに、季節の食材や、防災食などの提供を行い食育につとめるとともに、アレルギーのある児童へのきめ細やかな対応を行っていきます。物価高騰による給食費の値上げを行いつつも、令和 6 年度から給食費は完全無償としています。

■ 誰もが、いつまでも、健康で安心して暮らせる環境づくり

西米良で暮らすすべての人が、健康的で豊かな暮らしを営むことができるよう個に応じたサービスを提供していきます。

※「社会福祉・高齢者福祉対策・健康づくり対策」に詳細を掲載している事業は、詳細説明を省きます。

- ・ 社会福祉協議会運営補助金 34,212 千円

- ・ 敬老事業 4,948 千円

- ・ 一般各種健診事業 11,951 千円

- ・ **重度心身障害者医療費助成事業（継続）4,509 千円**

重度心身障がい者の方の医療費を助成します。

- ・ **人工透析交通費助成事業（継続）1,128 千円**

人工腎臓による血液透析療法の治療を受けている方に、通院に要する交通費の一部を助成します。

- ・ **高齢者在宅福祉事業（継続）1,332 千円**

原則 65 歳以上で、高齢者のみの世帯や障がい者で食事の調理が困難な方に、週 2 回配食サービス等を行います。

- ・ **合同金婚式（継続）284 千円**

結婚後 50 年を迎えられたご夫婦をお祝いします。

- ・ **集落支援事業（福祉健康課）（継続）23,124 千円**
集落支援員制度を活用した集落の見守り点検活動を行います。
- ・ **デマンドバス利用券交付事業（継続）466 千円**
70 歳以上の高齢者と障がい者の方に対しデマンドバス利用券の普及を図り、外出を促します。
- ・ **福祉住宅運営事業（継続）1,017 千円**
令和 6 年度から入居を進めている福祉住宅の適正管理につとめます。
- ・ **母子・寡婦生活支援事業（継続）941 千円**
母子家庭等の保険診療に係る医療費を助成します。
- ・ **骨髄移植ドナー支援事業（継続）210 千円**
骨髄等の提供者及びその者が勤務する事業所等に対し奨励金を交付し、骨髄等の移植の推進を図ります。
- ・ **高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業（継続） 5,603 千円**
高齢者が身体的・精神的・社会的にも健康であるための保健事業を推進します。
- ・ **予防接種（拡充）7,201 千円**
予防接種により疾病の感染、発症、重症化、まん延を予防するため、費用負担の軽減などにより支援を行います。R7 から新生児及び乳児における RS ウィルス感染症による重症化予防のため、妊婦への母子免疫ワクチン接種の助成を行います。

2. 活力ある村づくり

村の雄大な自然や豊かな文化などの魅力を最大限に引き出し、活かす取組をすすめながら、人口減少社会においても、地域力やコミュニティの枠を柔軟にとらえ、活力や価値を生み出す仕組みづくりを進めていきます。

村に住むすべての人々が「人財」として村の活力を生み出せるよう、人が育つ・人を育てる仕組みづくりや、多様化するニーズの把握・地域課題の解決を迅速に行うため、民間の活力を最大限に活かした取組を進めていきます。

■ 村の魅力を見つめ直し、未来へつなげる

まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定を契機に、村で暮らす一人ひとりの暮らしを見つめ直し、村の現状を分析し、新たな課題設定を行い、解決方法の検討を柔軟に進めていきます。

- ・ **ふるさと再生事業（新規） 10,500 千円**

ふるさと財団の補助を受け『農業＋〇〇』で生業をつくり定着を増やすための実証事業を行います。また、観光 DMO 取得による観光体制の強化を図ります。

- ・ **保育留学・地方創生ブランディング事業（新規） 13,850 千円**

認定こども園と連携し、保育留学の立ち上げを行うとともに、クラウドファンディングによる持続可能な仕組みづくりに務めます。

- ・ **地域未来創生スクール（新規） 800 千円**

ふるさと財団の主催する人材育成研修に若手職員を派遣し、人材育成に努めます。

- ・ **地方創生総合推進事業（拡充） 11,860 千円**

まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定のため、総合戦略の進捗評価を行うとともに、新しい計画の策定に取り組んでいきます。また、浩然の気を養う事業により、誰もが新しい取組にチャレンジできるよう支援していきます。

- ・ **ふるさと納税寄付感謝事業（拡充） 16,322 千円**

通常のふるさと納税に積極的に取組んでいくとともに、企業版ふるさと納税への取組拡充を加速化し、新しい魅力の発信とファンづくりにつとめます。

■ 村の魅力を活かし伝える観光振興

西米良の自然や資源を活かした観光の振興と、効果的な情報発信に努めます。

- ・ **集落支援事業（むら創生課）（再編） 4,507 千円**

村内の桜の管理をはじめ景観の維持管理を行う「花咲か爺さん事業」を他事業と併せて再編し、集落支援員制度に則った集落の点検等を行っていきます。

- ・ **観光協会運営補助金（再編） 6,500 千円**

「やまびこ花火大会」を実施するための補助を行います。

- ・ **登山道管理事業（継続） 2,674 千円**

登山道の整備を通年で行い、村の自然を活かした観光振興に務めます。

- ・ **観光振興一般経費（再編） 15,323 千円**

西米良村の PR 事業を始め観光協会主催イベント等を実施するための経費を組み換え、国の補助金（第 2 世代交付金）等を活用しながら、一体的な観光振興を進めていきます。

■ 村ならではの産業振興と稼ぐ地域づくり

農業・林業・商工業・観光業などそれぞれの分野において、稼ぐ地域づくりを意識した産業振興を進めていきます。

・農業委員会運営事業（継続） 13,125 千円

タブレットを活用した農地台帳システムの整備により正確性を供えた効率的で確実な農地管理の実施を進めます。

・ゆず振興対策（継続）6,153 千円

規格に応じた青柚子の出荷補助や農業用機械の導入補助を行い、品質の向上と出荷量の増加をあと押しします。

・ほおずき振興対策（継続）99 千円

特産品のひとつであるほおずきの品質を維持・向上させるため必要な経費を助成します。

・とうがらし振興対策（継続）524 千円

ゆず加工品の代表ともいえる「柚子胡椒」の材料であるとうがらしの生産量を確保するため、唐辛子生産に係る経費を補助します。

・地域食農連携プロジェクト（LFP）推進事業（継続） 3,190 千円

ゆずの販路を開拓・拡大するため、EC サイトの立ち上げやメディアへの PR、新商品開発等を進め、『西米良ゆず』の価値向上につとめます。

・川の駅「百菜屋」運営事業（拡充）8,746 千円

村の地場産品販売所としてはもとより、観光案内やお食事処として、更には生涯現役で働く生きがいつくりの場として、安定的な経営を支援していきます。老朽化した空調設備の入替による環境改善と、管理業務委託料の増額による労働環境の改善を図ります。

・ジビエ振興事業（継続）6,110 千円

安全で安心な高品質のジビエを安定的に供給できるよう、施設の管理運営を委託するとともに、ジビエフェアを開催し、ジビエの普及啓発に努めます。

※ 捕獲者へのジビエ施設への持ち込み料は鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業で計上。

・第3セクター支援事業（継続） 20,000 千円

第3セクター「株式会社米良の庄」の運営支援を行います。

・ **地域おこし協力隊事業（拡充） 50,333 千円**

募集事務等を見直し、西米良村に必要な人材を募集し、定着・定住を図るとともに、それぞれのスキルを活かした村の活力づくりに取り組んでもらいます。

※委託型協力隊 4 名、会計年度任用職員としての任用 6 名分を計上。

・ **西米良温泉管理運営事業（拡充） 23,027 千円**

R7 から開業予定の介護予防拠点施設を改修した簡易宿泊施設を活かし、毎週水曜日の定休日を設けながら、安定的な経営を進めます。

・ **おがわ作小屋村と城址公園管理運営事業（継続） 8,904 千円**

地域の雇用と産業の維持に貢献しながら新しい魅力づくりに努めていきます。

・ **湖の駅管理運営事業（継続） 2,940 千円**

村の入り口に位置する観光の拠点としての魅力づくりに務めます。

・ **双子キャンプ場管理事業（継続） 3,683 千円**

既存コテージの安全性の向上と魅力アップに努めるとともに、オートキャンプ場の開業に備えていきます。

・ **カリコボーズの宿リニューアル事業（継続） 177,700 千円**

令和 6 年度の繰越事業と並行し、新規コテージの建設や木工所の改修等を進めます。※双子キャンプ場整備基金残金繰入

・ **商工会運営補助金（拡充） 5,226 千円**

村の商工振興はもとより観光交流活動にも積極的に活動いただいている商工会の運営を支援し、機能維持を図ります。

・ **起業等促進補助金（継続） 2,028 千円**

継続事業である新規雇用創出奨励金等により村内の賑わいづくりを支援していきます。

・ **かりこぼーず商品券交付事業（再） 11,000 千円**

村民一人当たり 10,000 円の商品券を交付することで、消費喚起と村民の生活や地域経済の活性化を促します。

※県補助金 事業費 1/3 以内 残りは国の重点支援交付金を充当予定。

■ **森林環境譲与税活用事業**

森林環境譲与税を活用し、林業従事者の雇用拡大と雇用環境の改善、山林の適正管理に努めます。

- ・ **森林組合作業班育成確保対策事業（継続） 1,055 千円**

森林組合作業班（FK 隊）の福利厚生を支援し、担い手の確保に努めます。

- ・ **森林環境譲与税基金事業（継続） 37,043 千円**

森林経営意向調査を進め、モデル林・母樹林の適正管理に努めるとともに、林業経営体の支援を行っていきます。林業従事者の労働環境改善のため、林業機具等の購入支援や作業面積に応じた補助を行っていきます。

■ 西米良ならではの教育の充実と受け継がれる菊池の精神

西米良で育ち学ぶことを通して村民が郷土に誇りと愛着を持ち、生きがいと村ならではの豊かさを実感できるよう努めます。

- ・ **カリコボーズのむらづくり顕彰（継続） 99 千円**

村づくりに関し功績が認められる個人・団体を顕彰することで村民の意識の高揚を図り更なる村づくりの推進となるようつとめます。

- ・ **菊池賞（継続） 288 千円**

菊池武夫公の遺徳を偲ぶ記念事業をして将来有望な青少年や地域の発展顕著な功績を残した社会人を顕彰することで、郷土愛を醸成します。

- ・ **菊池公追悼剣道大会（拡充） 1,000 千円**

菊池武夫公の遺徳を偲ぶ記念事業をして実施している剣道大会、R7 は 70 周年記念大会として実施します。

- ・ **都市間交流事業（継続） 828 千円**

姉妹都市熊本県菊池市、友好都市岩手県遠野市との交流を推進します。

- ・ **ALT（外国語指導助手）招致事業（継続） 5,082 千円**

ALT 配置により小中学校における外国語学習への意欲の向上につなげるとともに、ふたば保育園や社会人向けの英会話教室も開催していきます。

- ・ **特色ある学校づくり事業（継続） 1,499 千円**

小・中学校で、本村ならではの特色ある教育活動を進めていきます。

- ・ **村所小創立 150 周年事業（新規） 1,383 千円**

令和 8 年 6 月に創立 150 周年を迎える村所小学校の、記念式典と記念誌の発行に向け、検討委員会を開催していきます。

・小中学校情報教育推進事業（継続）13,851 千円

ICT 教育機器を活用した教育活動（学力向上対策）を進めていきます。R7 は、児童・生徒用タブレット機器の更新（県の共同調達）を予定しています。

・小中学校学力向上対策事業（拡充）12,735 千円

教科教育活動の充実に努めるとともに、中学校の生徒に対し、宮崎大学と連携し対面指導を重視した村営塾を運営していきます。

・米良のあさよむ村民運動推進事業（継続）1,041 千円

豊かな人間性を育むため、村民の読書活動を推進していきます。

・文化財保存・保護事業（継続）2,586 千円

R6 より取り組んでいる「米良の神楽」PR コンテンツを充実させ、西都市・木城町とともに R7 に開催される大阪・関西万博出展を行い、神楽の PR につとめるとともに、その後の誘客、ひいては神楽の保存継承につなげていく。

・歴史民俗資料館維持管理運営事業（継続）4,813 千円

国有形民俗文化財指定を受けている「焼畑農耕具」や菊池家の歴史などを展示する資料館の適正管理につとめます。R7 に全国民俗芸能保存振興市町村連盟の会議を開催することを契機に資料館備品（テレビ・DVD）の入替を行い機能向上を図ります。

・メラリンピック運営事業（継続）335 千円

保小中の連携を活かし、新しい形のメラリンピックの開催を検討していきます。

3.安全・安心で持続可能なむらづくり

防災・減災へのきめ細やかな対策と、有事の際に要となる消防団の機能強化による消防力の維持に努めるとともに、災害に備え、事業所等との協力連携を形にし、物流手段としての国道・県道の要望活動を継続して行っています。

インターネット等通信網の強化や、必要な情報を確実に届けることのできる情報伝達手段等の確保、持続可能なインフラ整備を進めています。

■ 消防団の機能強化と災害対策の充実

どんな時でも、安心な暮らし安全な環境を維持するため、必要な防災対策と消防団の維持・機能強化に努めます。

- ・ 防災ヘリ・ドクターヘリ負担金／上球磨消防相互応援協定負担金（継続）938 千円
防災ヘリ・ドクターヘリの運用、災害時における上球磨消防組合、水上村、多良木町、湯前町との相互応援協定により、あらゆる事態に迅速かつ安全に対応できる体制を確保していきます。
- ・ 夏季訓練大会・出初式実施経費（継続）643 千円
消防団の能力向上のため、夏季訓練大会と出初式を実施します。
- ・ 消防団活動運営事業（継続）19,278 千円
新たな機能別消防団の創設を検討し、団員数の確保につとめるとともに、消防団員の活動を支援し、消防防災意識の高揚につとめます。
- ・ 防災無線維持管理事業（継続）6,132 千円
非常時、災害時に備え、防災行政無線の適正管理につとめます。
- ・ 避難施設管理事業（継続）781 千円
松之本集会施設及び松之本避難住宅を適正に管理し、災害時に備えます。
- ・ 防災・災害対策事業（継続）4,921 千円
的確な気象情報の把握により、消防団の適正配置や正確な避難情報の発信につとめます。R7 は各地区にある土砂災害警戒区域を示す看板の更新を行います。

■ 生活を支えるインフラの整備

安全・安心な暮らしのために、生活を支える道路や情報通信網、その他インフラの維持は、欠かせません。時代の変化に応じた適正なインフラの提供ができるよう努めます。

- ・ 村内放送・情報網整備事業（継続）35,590 千円
ホイホイラインを活用した村民への情報提供と通信手段の確保、テレビ放送等の維持管理に務めるとともに持続可能な情報網の構築を計画していきます。
- ・ 火葬場運営事業（継続）1,772 千円
村営火葬場の施設維持管理を行っていきます。
- ・ 浄化槽設置・維持管理事業（継続）5,536 千円
生活環境の改善と河川の水環境の保全のため、合併浄化槽の設置と適正管理を支援します。

- ・ **廃棄物処理事業（継続）35,628 千円**
適正な分別の推進と確実なごみ収集、粗大ごみの回収を行い、村民の暮らしの向上につとめます。
- ・ **農業生産基盤整備事業 9,000 千円**
作業効率の向上と農作業の安全確保のため、農業施設の基盤整備（排水・頭首工・水道）を支援します。
- ・ **一般家庭飲料水施設整備事業（継続）16,000 千円**
給水区域外に居住し飲料水の確保に困窮されている方に施設整備に要する費用を支援します。
- ・ **し尿前処理施設運営事業（継続）12,022 千円**
し尿前処理施設の適正管理・運営を行い、村民の衛生環境の維持に努めます。
- ・ **林道単独維持工事（継続）10,500 千円**
林道の維持補修割合を 70%程度まで引き上げるため、特に修繕が必要な林道から優先的に工事を行っていきます。
- ・ **森林基幹道長谷・児原線開設事業（継続）6,040 千円**
林道長谷・児原線の開設にかかる負担金。事業費の 10%。
- ・ **森林資源循環利用林道整備事業（継続）10,000 千円**
令和 4～7 年度森林環境保全整備事業／林道米良・椎葉線舗装補修工事
- ・ **山のみち地域づくり交付金事業負担金（継続）8,000 千円**
小川・棚倉線、小川・石打谷線の開設に係る負担金。事業費の 5%。
- ・ **村道単独維持工事（継続）22,400 千円**
村道舗装補修 5 か年計画により、安全確保のための維持補修を優先順位を決めて、順次進めていきます。
- ・ **電源立地地域対策交付金事業（継続）9,600 千円**
村道一番之久保線補修 3 か年の 3 年目。国補助 83%見込。
- ・ **道路交通安全対策事業（継続）13,000 千円**
村道橋梁法定点検 5 年目。国補助 66.55%
- ・ **地方創生道整備交付金事業（村道）（継続）44,700 千円**
村道児原線、村道鉦山谷古川線舗装補修工事。国補助 50%

■ 災害からの早期復旧・安心安全な環境整備

災害からの早期復旧を図り、安心安全な環境を整えていきます。

- ・ **農業用施設災害復旧事業 8,992 千円**

令和 6 年発生農地農業施設災害復旧事業。国補助 98.3%

- ・ **林業用施設災害復旧事業 24,128 千円**

令和 6 年発生災害復旧事業。

長谷兎原線（国補助 65%）、石打谷線（国補助 50%）

- ・ **公共土木施設災害復旧事業 66,741 千円**

令和 5 年発生災害復旧事業及び令和 6 年発生災害復旧事業。

4.人口減少問題

人口減少を緩やかにしていくための移住定住支援を行っていくとともに、空き家や空き店舗、遊休地等の活用と、村内事業・機能の継続、継承の支援を進めていきます。また、人口減少社会においても持続できる地域社会の再構築と村の魅力創出に努めていきます。

■ 暮らしを支える環境の整備

村で暮らし続けるために、それぞれのライフステージにあった住環境やライフライン、住民サービスが選択ができるよう整備を進めていきます。

- ・ **公共施設等維持管理事業（拡充）173,749 千円**

村内公共施設の適正管理に努めるとともに、国道改良により改築することとなった越野尾活性化センターの建築工事を行い、集落機能の維持向上につとめます。

- ・ **村営バス運行事業（直営方式）（再編）33,505 千円**

デマンドバスを導入し、バス運転手が集落のより深くまで行く機会が増えたことにより、R7 からは、集落支援員制度を活用し、バス運転手による集落の点検報告を行っていきます。

- ・ **住宅管理一般経費（継続）16,984 千円**

村営住宅の適正管理や山村定住住宅と上米良地区村有宅地の販売促進により、村民の定住環境を整えます。

- ・ **診療所運営事業（継続）148,043 千円**

安心して住み続けられるよう、安定した医療サービスを提供していきます。

- ・ **空き家対策事業（継続）1,546 千円**

村の暮らしを体験していただく機会を提供するため、お試し滞在施設の管理・活用を行います。また、村内に点在する空き家の状態把握につとめ、適正管理に対する啓発、利活用、除却等の検討を進めていきます。

■ **持続可能な地域社会の構築と、新しい魅力の創出**

人口減少社会に適応すべく、地域コミュニティの強化を図りつつ、持続可能な地域社会の構築を目指します。

- ・ **移住・定住対策事業（拡充）31,453 千円**

移住相談会等への積極的な参加と移住支援金の交付により移住を推進していきます。地域活性化センターの補助を活用し、交流会の実施や新たな賑わいの場づくりを進めることで関係人口の増加を目指します。また、ふるさと納税基金を活用し「U ターン応援奨励金事業」をスタートし、村出身者の U ターンを呼びかけていきます。

- ・ **結婚対策事業（拡充）1,755 千円**

国の補助事業を活用しつつ、「西米良を想う会」（独身男性の任意団体）を中心とした自己啓発のセミナーやカップリングイベントを実施し、結婚対策に取り組んでいきます。

- ・ **生涯学習推進事業（継続）1,709 千円**

村民の生涯学習を推進し、個人の役割とアイデンティティを評価、確立することで、人口減少社会における地域コミュニティの維持強化を図っていきます。

- ・ **自治公民館育成事業（継続）3,571 千円**

地域のコミュニティを強化し、持続可能な地域社会の構築を目指します。

社会福祉・高齢者福祉対策・健康づくり対策

令和元年１０月から引き上げられた消費税の引上げ分の地方消費税収分（社会保障財源化分）については、次の社会保障政策主要事業に充当します。

（歳入）

地方消費税交付金（社会保障財源化分） 13,000 千円

（歳出）

社会保障４経費 その他社会保障施策に要する経費（福祉健康課）

↳ 年金、医療、介護、子育て

○社会福祉協議会運営補助金 34,212 千円

社会福祉協議会の運営に対し補助金を交付し、きめ細やかなサービスの提供を実現します。

○敬老事業 4,948 千円

各地区で実施する敬老会への運営補助金を支給するほか、対象者へ敬老年金（80 歳以上 10 千円、90 歳以上 30 千円、100 歳到達者 300 千円）を支給します。

○乳幼児・子育て支援医療費助成事業 4,084 千円

高等学校卒業までの子どもたちの医療費を全額助成し、次世代を担う子供たちの健康の保持・増進と福祉の向上を図るとともに、子育て世代の経済的負担軽減し、健やかに子どもを産み育てる環境を整えます。

○高校進学等支援事業 10,800 千円

次代を担う子どもたちが、等しく教育を受けることのできる環境を整えることと、健全育成に資するとともに、高等学校等進学時における保護者の経済的負担を軽減するため、月額 30 千円の就学支援手当を支給します。

○子育て支援事業 4,120 千円

未就学の子どもの持つ家庭の経済的負担を軽減し、児童の健全育成を図ると

ともに、地域経済の発展に寄与するため、子育て支援券（１世帯につき月額８千円）を交付します。

○出産祝金交付事業 300 千円

村内在住者が出産した場合、第１子 100 千円、第２子 200 千円、第３子 350 千円、第４子以降は 100 千円ずつ加算した額を祝金として交付します。ただし、定住見込のない者については一律 50 千円。

○妊婦・乳幼児健診事業 1,830 千円

母子手帳の交付から、妊娠・出産・育児の段階に応じた情報提供や、相談・指導により妊娠から子育てまでの切れ目ない支援を行っていきます。また、妊婦健診から産後ケアまでを支援します。

○一般各種健診事業 11,951 千円

各種がん検診やドック等の一般健診事業を実施し、村民の健康管理を推進するとともに医療費の抑制を図り、元気な村づくりを推進します。

○安心出産助成事業 763 千円

妊娠・出産に係る経済的負担を軽減するため、妊娠中の検査等に係る費用を助成します。